

【反論に備える】

自分の意見を書く上で、予想される反論に備えることは基本です。
「たしかに〜しかし・・・」の定型を2ページ目の作文にあてはめてみます。

第二に、よい気分転換になるからです。たとえば、勉強の合間にゲームをすると気分転換になってまたがんばれます。私は三十分勉強をしたら、五分ゲームをします。たしかに、ゲームの時間が長引いてしまうと勉強のじゃまになっています。しかし、私の場合は、タイマーをセットしてゲーム時間が長くないように気をつけています。

◆『いる・いない作文』では、どんな考えや意見を持ってもかまいません。次の各テーマをヒントに、「いる・いない作文」を書いてみましょう。また、自分が書いた作文とは反対の意見の作文にも挑戦しましょう。ここにあるもの以外で書いてもかまいません。

テーマ①「行事・習わし」

授業参観	学習発表会	運動会
夏休みの宿題	クリスマス	バレンタイン
年賀状	遠足	など

テーマ②「身の周りの物・道具」

テレビ	こたつ	貯金箱
電動歯ブラシ	蛍光灯（LEDとの対比）	
蚊取り線香	ココロカラーペット	